

PETS・地区チーム研修セミナー 報告

次年度地区代表幹事 **樋口信治**
(大阪RC)

本年度で解散を予定している大阪南西RCを除く81クラブの会長予定者、17名のパストガバナー・ガバナー・ガバナー予定者、ガバナー補佐エレクト・ノミニーをはじめ16委員会出向者総勢約260名が集まり、3月7日(土)大阪国際会議場にて、2015-16年度のためのPETS・地区チーム研修セミナーが開催されました。

2015-16年度国際ロータリー会長のラビンドラン氏は「世界のプレゼントになろう ~Be a gift to the world」をRIテーマに掲げ、「変化をもたらしたいなら、自分の存在の証をロータリーに残すのではなく、ロータリーの存在を世界に残すためにこの1年を捧げてください」と説かれています。

ポリオ撲滅、職業分類というロータリーの独自性をベースとしたクラブ中長期の戦略計画策定、ロータリー財団への寄付とその寄付を活用した奉仕活動が具体的なRI重点活動で、それを受けて立野ガバナーエレクトは「変革を! ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を!」を地区方針に定め、①ポリオ撲滅 ②会員増強 ③ロータリー財団 ④戦略計画委員会 ⑤地区改革 ⑥人材育成 ⑦ITの活用、を地区重点活動

に掲げました。限られた時間でしたが、RIテーマ・地区方針は出席者に十分理解頂けたと感じます。

その後、研修委員会が「心と実践」をはじめとする研修ツール説明、危機管理委員会がハラスメント対応、戦略計画委員会からクラブ戦略計画策定のプレゼンテーション、災害支援委員会から任意募金の積極的運用が報告され、単年度黒字を目指した次年度予算と年間主要行事説明が成されました。異論もなく、これらの重点報告は支持・承認されました。

クラブ会長予定者によるPETSは、大谷研修サブリーダーによる講演「クラブ会長としての基礎知識」を行い、ガバナー補佐エレクトが議長となって「IM別意見交換」でIM内情報共有を行い、会員数が同規模のクラブによる「規模別意見交換」で戦略計画をどのように取り組むかといった意見交換を行って頂きました。

地区チーム研修セミナーは、委員会内協議、関連する委員会によるグループ別協議、その間に初出向者を対象として井上研修リーダーによる講演「出向者としての心得」を頂き、最後に全体会議を行い、予定したプログラムを全て執り行い終了しました。

